

水産物の市況について(令和5年1月及び令和5年2月)

—東京都中央卸売市場における令和5年1月(令和4年12月21日～令和5年1月20日集計)の市況と、
令和5年2月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和5年1月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月から減少で推移し、前年同月比でも減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比ではかなり強含みで推移しました。

II 令和5年2月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量はやや増加し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀さけ主体に横ばい、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	1月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
5年	26	1,764	29	1,671	30	1,443
前年	29	1,467	32	1,362	33	1,232

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	1月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	499	71	133	133
さけ類(平均)	1,373	107	138	144
(ぎんざけ塩蔵品)	1,348	105	137	142
(あきさけ塩蔵品)	1,147	101	170	153
(べにざけ塩蔵品)	1,448	83	101	109
(さけ類冷凍品)	1,382	109	140	150
さば(生鮮品)	652	99	149	150
するめいか(平均)	1,058	86	104	120
(生鮮品)	1,045	81	99	119
(冷凍品)	1,110	100	116	121
あじ(生鮮品)	826	127	154	142
まぐろ(冷凍品)	2,071	102	116	133
(めばち冷凍品)	1,335	95	102	117
(きはだ冷凍品)	1,077	89	87	108
(くろまぐろ冷凍品)	4,296	102	120	130
(みなみまぐろ冷凍品)	2,925	107	148	154

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:1月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成30年~令和4年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贄田、西村

直通 03-3591-5613